

令和4年5月16日

関係各大学長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

奈良女子大学研究院人文科学系長
奈良女子大学文学部長
中山満子（公印省略）

奈良女子大学研究院人文科学系（文学部担当）教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。

つきましては、貴学（機関）関係者の方に広くご周知いただき、適任者の応募についてご高配を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域 教員公募要領

奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域では、以下のとおり教員の公募を行います。

1. 募集職名・人員 准教授または講師 1名
2. 所属 研究院人文科学系言語文化学領域
3. 専門分野 フランス語圏の文学・思想・文化
4. 担当科目
 - ・全学共通科目外国語科目「フランス語」（初級～上級）
 - ・文学部言語文化学科ヨーロッパ・アメリカ言語文化学コースにおいて開講する専門教育科目
 - ・大学院人間文化総合科学研究科博士前期課程言語文化学専攻において開講する専門教育科目
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者。
 - (2) 大学院博士前期課程において専門分野の教育を担当でき、将来的には、大学院博士後期課程における教育と研究指導を担当できる見込みを有する者。
 - (3) 外国語を母語とする方の場合には、日本語で本学の教育および管理運営業務等にあたる能力を有すること。
 - (4) 言語文化学科が推進する「ジェンダー言語文化学プロジェクト」（授業担当を含む）に積極的に関与できる者。

(5) 本学の推進する国際交流事業に積極的に関与できる者。留学経験があることが望ましい。

6. 応募締切日 令和4年7月8日(金) 必着

7. 採用予定年月日 令和5年4月1日

8. 提出書類

- (1) 履歴書(電話・メール等連絡先、高校卒業後の学歴、職歴、所属学会、免許・資格等を記載。大学等の高等教育機関における教育歴があれば、時期、学校名、担当科目等を記すこと。所定のエクセルファイルより、[様式1]を用いてください)
- (2) 研究業績書(著書、学術論文、翻訳、学会発表、外部競争的資金等の獲得実績、その他の業績に分けて記載のこと。また論文については査読の有無を明記のこと。所定のエクセルファイルより、[様式2]を用いてください)
- (3) 主要な研究業績3点(現物もしくは抜刷り・コピーでも可)とその概要(それぞれ日本語で400字程度。書式自由)
- (4) これまでの研究内容とその意義および今後の教育・研究・本学における国際交流活動への抱負(日本語で2,500字程度。所定のエクセルファイルより、[様式3]を用いてください)

9. 選考内容

第一次選考 書類審査

第二次選考 面接(8月に実施予定)

必要に応じて第二次選考で模擬授業をお願いする場合があります。第二次選考に係る旅費等は候補者負担となります。

10. 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係

封筒表に「言語文化学領域教員公募書類(フランス)在中」と朱書き、書留にて郵送してください。

11. 問い合わせ先

奈良女子大学研究院人文科学系 教授 高岡 尚子

メールアドレス naotakaoka@cc.nara-wu.ac.jp (件名を「教員公募について」としてください)

12. その他

- ・奈良女子大学は男女共同参画を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
- ・選考後、応募者には結果を通知します。
- ・提出いただいた書類は返却しません。選考終了後には、適切に破棄いたします。特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- ・応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的では使用しません。
- ・給与等： 年俸制(本学の給与基準に基づき決定します。)

- ・勤務形態： 専門業務型裁量労働制適用
- ・保険等： 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入